

富山県ウェルビーイング指標

<https://www.pref.toyama.jp/100224/toyama-wellbeing-indicator.html>

ウェルビーイング指標①

ウェルビーイング指標を策定・公表しました

ウェルビーイング向上へ～新たな指標でスタートラインに立つ

令和5年1月6日の知事定例記者会見で、「富山県ウェルビーイング指標」を公表しました。この指標をつくることは、富山県成長戦略に明記され、令和4年度のアクションプランに盛り込まれていました。

ウェルビーイングを推進するにあたり、**県民の皆様**の認知、そして「**自分事**」として捉えていただくことが大切です。どうしても漠然とした印象があるウェルビーイングの意味・内容を**指標として紐解き、可視化**することは、皆様との**共通理解にも繋がる**と考えています。

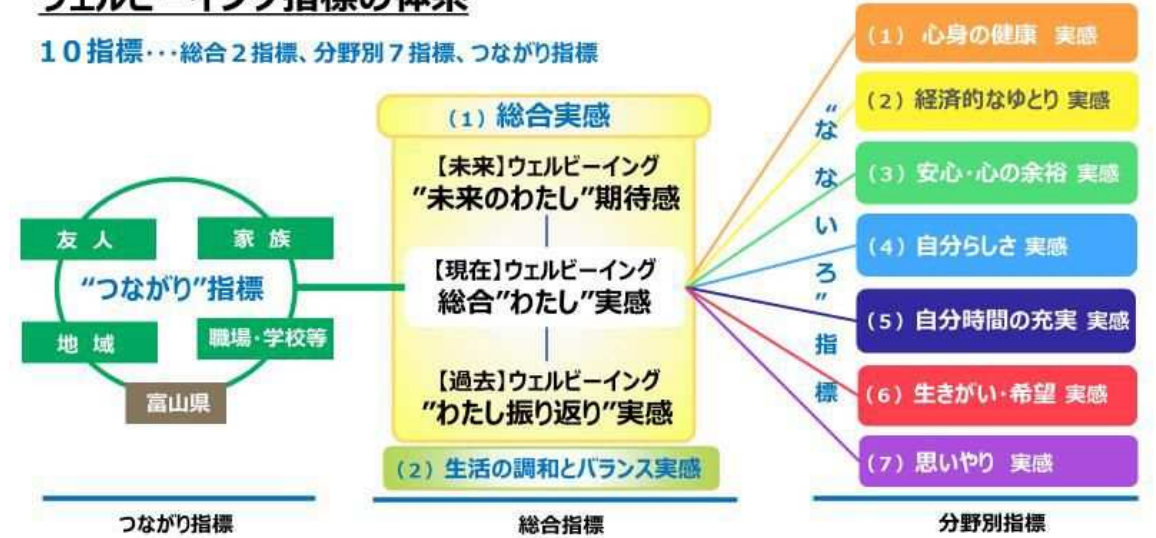
また、**これからの県の施策の羅針盤**としても活用できるのではとも考えています。

ウェルビーイングに関しては、まだ発展途上な面もありますが様々な研究があります。そうした先行事例、専門家のご意見などを参考としつつ、令和4年9月の県民意識調査結果も踏まえ、策定作業を進めてきました。

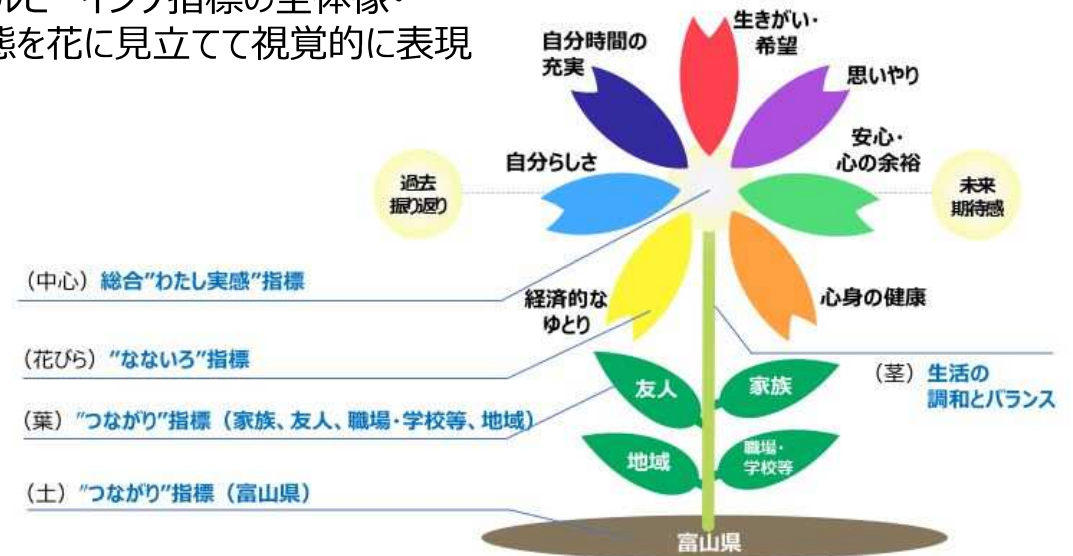
指標の「策定」は一つのゴールですが、**県民の皆様**のウェルビーイング向上への**スタートライン**にようやく**立った**とも言えます。今後、この**指標の施策反映に向けて取り組んでいきたい**と考えています。

ウェルビーイング指標の体系

10 指標…総合2 指標、分野別7 指標、つながり指標



ウェルビーイング指標の全体像・状態を花に見立てて視覚的に表現



ウェルビーイング指標② 指標データを活用して施策展開を進（深）化！

基本属性データ×主観データで広がる可能性

ウェルビーイング指標の策定に際して、県民意識調査（R4.9実施）の回答を集計・分析（クロス分析、相関分析、因子分析など）し活用しました。

この調査では、18歳以上の2754名もの皆様から、ウェルビーイングに関連する主観的な実感（計64項目）や、右記の基本属性（18項目）等の回答をいただいています。

これらの多岐にわたるデータを組み合わせることで、様々な条件に該当する県民の方がどのような主観的意識・傾向を持っているのかきめ細かく把握することにも活用できます。

例えば、10～20代の若者、正規従業員で子育て中の30代女性、70歳以上の一人暮らし高齢者、製造業従事者・・・など、施策の対象となる県民の姿を想定し、データを抽出して丁寧に分析することで、これまで見えていなかった課題を見出し、ニーズに合ったよりきめ細かで効果的な施策の立案・実施にも繋がるのではないかと考えています。

また、これまで客観データで大まかに推し量るしかできなかったことも、県民の皆様の実感として課題解決に繋がっているのかの評価・検証にも活用できるのではと考えています。

指標で体系化した主観データは今後も定期的に調査していきたいと考えています。こうしたデータを施策の様々な場面で活かすことで、県民ウェルビーイング向上に資する新たな施策展開に繋がると期待しています。

基本属性データ（2022県民意識調査での項目）

- ①年齢 ②性別 ③お住まいの市町村 ④住居状況 ⑤お住まいの地域の環境
- ⑥出身地 ⑦県内・県外居住年数 ⑧主な活動場所がある市町村
- ⑨結婚 ⑩子ども ⑪同居家族構成 ⑫同居家族人数 ⑬近居 ⑭ペット
- ⑮職業 ⑯職業分野 ⑰個人年収 ⑱世帯年収

主観データ



- ・ 総合実感（3項目）
- ・ 生活の調和とバランス実感（1項目）
- ・ なないろ[分野別]（20項目）
- ・ つながり（23項目）

・その他2022県民意識調査で調査した項目

例えば、施策の対象を想定して・・・

仕事も子育てもがんばる
30～40代の女性が
もっと自分らしく、いきいきと
暮らせるように後押ししたい



①30・40代 × ②女性 × ⑨既婚
× ⑩子どもがいる × ⑮正規従業員・社員
で基本属性データから抽出し、
関連する主観データを見る



- ・課題・ニーズ分析
- ・（必要に応じ）更なる（深掘り）調査
- ・関係者との対話、調整
- ・必要な施策の立案

- ・施策の実施
- ・効果検証



富山県ウェルビーイング指標

<https://www.pref.toyama.jp/100224/toyama-wellbeing-indicator.html>

ウェルビーイング指標③ 一人ひとりの多様なウェルビーイングを彩る “なないろ”指標

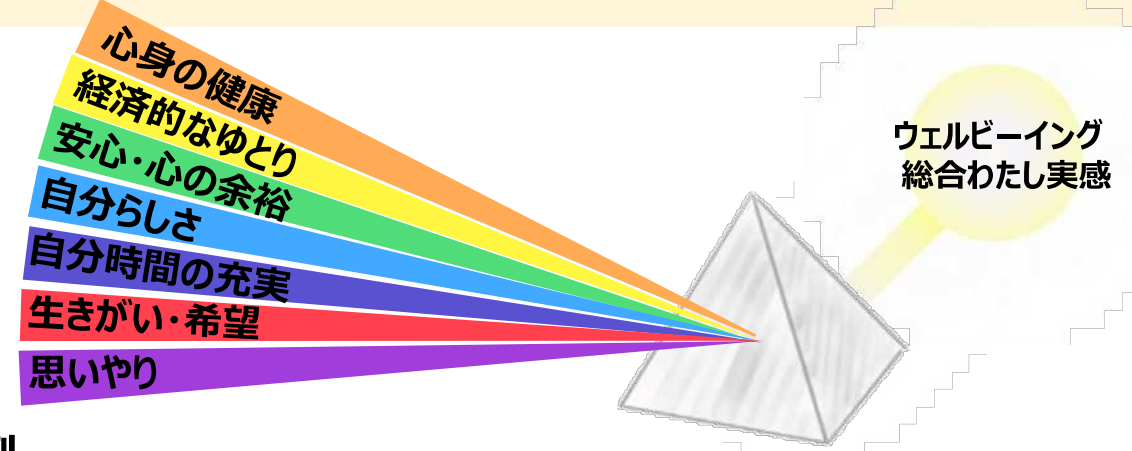
多面的なウェルビーイングを捉える分野別指標

指標には、ウェルビーイングを全体で捉える「総合指標」、様々な側面から捉える「分野別指標」、個々のウェルビーイングを支え・高める社会的関係・環境を捉える「つながり指標」の3つの区分があります。

このうち、「分野別指標」は、県民意識調査で多面的に掘り下げた実感に関する回答を分析（因子分析）し、**7分野の「なないろ指標」**としてまとめました。“なないろ”は、ウェルビーイングを“光”に見立て、指標という“プリズム”で虹色の7色に分ける、そういうイメージを持って名付けています。

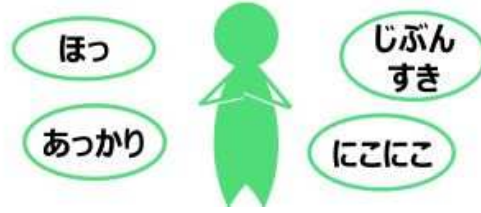
なないろ指標には、高齢者の方も、子どもたちにもわかりやすく、感覚的に受けとめてもらいたいという思いを込めて、指標それぞれに富山弁やオノマトペ等の表現も添えています。

この**7実感を高めることで、ウェルビーイング（総合実感）向上に繋がる**と捉えています。それぞれの多様な実感度合いの背景に、**どういう客観的状況や、価値観・思い等があるのか**、指標同士や基本属性・総合実感との関連をきめ細かに見ていくことで、より効果の高い政策に繋がるのではないかと考えています。

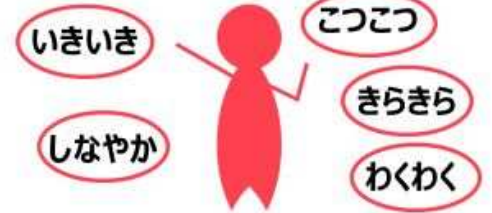


例

安心・心の余裕実感
(ほっ・あっかり・じぶんすき・にここに)



生きがい・希望実感
(いきいき・しなやか・こつこつ/きらきら・わくわく)



「あっかり」という富山弁は、ほっとする・安心するの意。
「富山県方言番付」で東の前頭筆頭に挙げられています。



今のわたしはこんな花



ぼくはこんな感じ



そういえばこの広報のタイトルも七色だね。この指標の伏線だったのかも??

県民意識調査結果

富山県ウェルビーイング指標

ウェルビーイング指標④ 支え、紡ぎ・広げ、高める”つながり”指標

自分自身と社会を結ぶ、”つながり”の実感

指標のうち、「**つながり指標**」は、自分自身を起点として、ウェルビーイングを支え、紡ぎ・広げ、高める社会的関係・環境を捉えようとするもので、**家族、友人、職場・学校等、地域、富山県の5つの区分**があります。（※社会的なつながりを全て捉えようとする、これにとどまらず、日本～世界～地球・・・と延々広がりますが、指標を県政に活かすという前提、また、実感を問うものである等を踏まえ、この5つで整理しています。）

花に見立てた図で言うと、**生活の基盤となる富山県とのつながりを「土壌」**で、**自分自身と社会・外の世界を結び、個々の実感を豊かにする各つながりを「葉」**で表現しています。

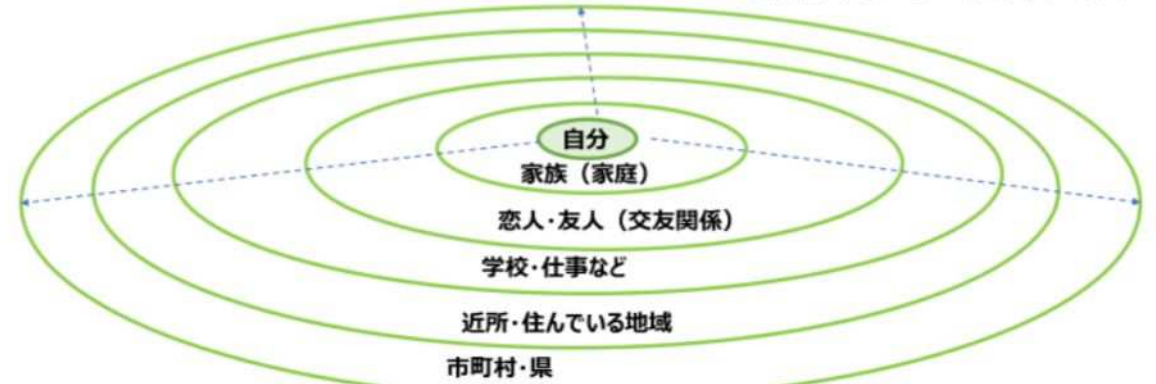
指標では、つながりの状態を、客観的な面（例えば、人数や付き合いの頻度、地域活動への参加回数など）の多寡ではなく、**あくまでそれぞれが良好な状態だと実感できているか、そこがポイントだと考え、主観的な問いを複数設定しています。**このため、例えば、他者との付き合いの頻度が多くても、**過干渉やしがらみと感じ、本人にとって良い”つながり”と感じられなければ、ウェルビーイングの実感の程度は下がること**になります。この指標はそういう点にも気づくことができるのではと考えています。こうした視点も持ちながら、**個のウェルビーイング向上につながる社会のウェルビーイングにもアプローチしていきたい**と考えています。

県民意識調査の際、意識した観点の1つ

自分を起点とする社会との「**つながり**」を意識

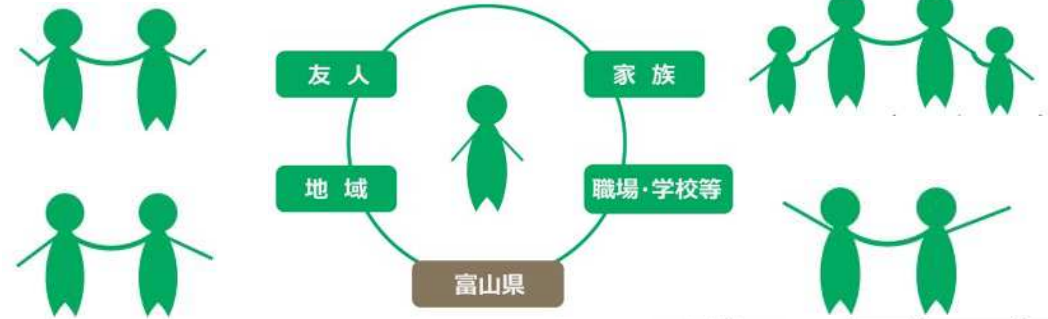
“一人ひとり”のウェルビーイングを支え、高めることができる**社会**に。
社会のウェルビーイングを支え、高めることができる**”一人ひとり”**に。

「**個のウェルビーイング**」に着目しつつ、
一人ひとりの目線からの
「**社会のウェルビーイング**」にもアプローチ



つながり② 支える 紡ぐ・広げる 高める
友人とのつながり

つながり① 支える 紡ぐ・広げる 高める
家族とのつながり



つながり④ 支える 紡ぐ・広げる 高める
地域とのつながり

つながり③ 支える 紡ぐ・広げる 高める
職場・学校等とのつながり
在籍・参加している各種団体・グループ等含む

つながり⑤ 支える 紡ぐ・広げる 高める
富山県とのつながり

県民意識調査結果

富山県ウェルビーイング指標

ウェルビーイング指標⑤ ウェルビーイングを全体で捉える総合指標

自分基準で“満たされた状態”・“調和とバランス”を総合評価

指標のうち、「総合指標」は、ウェルビーイングを全体で捉える指標で、①総合実感と、②生活の調和とバランス実感の2つの区分があります。

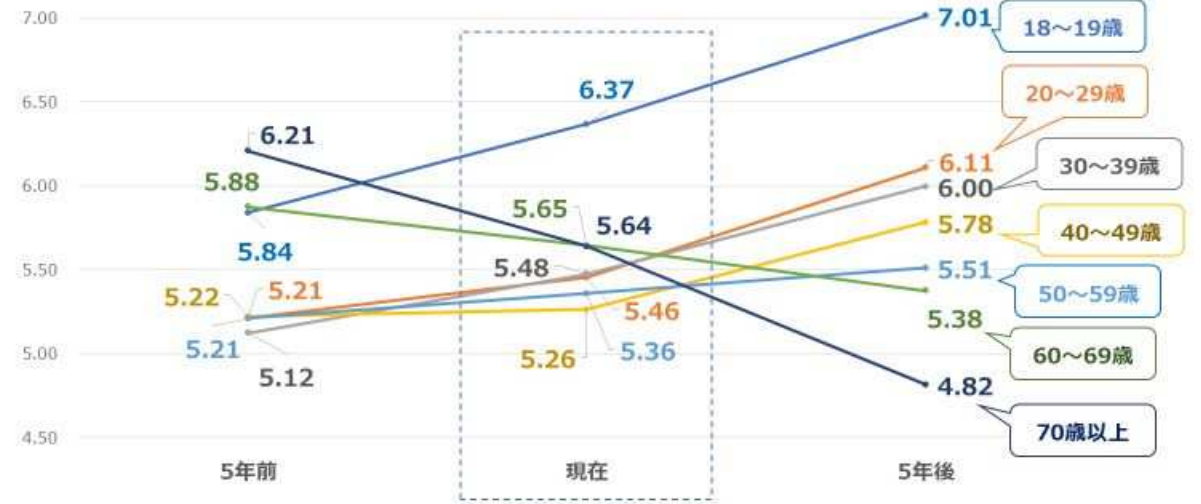
①の総合実感とは、国際的な調査でも使われている10～0の11段階評価で、我々が決めた基準での評価ではなく、自分自身のありたい姿、理想的な状態を考え、それに対してどの程度満たされているのかを評価いただくことで測定します。

自分基準の評価、また、「自分事」として捉えていただきたいの思いから、「総合“わたし”実感」と表現しています。

この総合実感とは、過去・未来の状態も見ていきます。「“わたし振り返り”実感」と「“未来のわたし”期待感」です。時間軸を意識し、持続的な状態を丁寧に見ていく、また未来への期待・希望の動向を捉える狙いもあります。

一方で、日本人の幸福感としてバランスと調和を重視する傾向があるとされています。仕事や余暇、家庭生活など様々な面でバランスや調和がとれ、ちょうどよい状態として「生活が整っている」と感じられているのかを②生活の調和とバランス実感で見ていくこととしています。

①総合実感の状況（参考値：R4県民意識調査の結果、平均値）



②生活の調和とバランス実感の状況（参考値：上記同）

総合的に、生活が整っている（仕事など社会活動や、余暇活動など、様々な面のバランスや調和がとれている）と感じている。

はい：4 どちらかと言えばはい：3
どちらかと言えばいいえ：2 いいえ：1
で評価

(年齢)	平均値
18～19	3.382
20～29	2.898
30～39	2.772
40～49	2.693
50～59	2.664
60～69	2.801
70以上	2.749

県民意識調査結果

富山県ウェルビーイング指標

ウェルビーイング指標⑥ 客観と主観の二刀流で、実感に届く施策を

高いハードル、でも大きな意義のある挑戦

指標及びその基礎データは、政策判断の基礎となる主要なデータとして、①県民の皆様の**実感に届いているかの効果を見る**、②**県民の皆様の目線から、課題やニーズを可視化**していく、③**県政の効果的な展開、横連携の促進などに活用していきたいと考えています。**

指標では、今まで見えにくかった、多様な県民の皆様の**主観的な意識**が見えてきます。

これまでは、施策の成果として、統計など客観データや事業のアウトプットの状況を重視してきましたが、これに加え、ウェルビーイング指標により、**本当に目指すべき”県民の皆様の幸せ実感”に繋がっているのか、アウトカムの視点・意識にもしっかり目を向けること**になります。

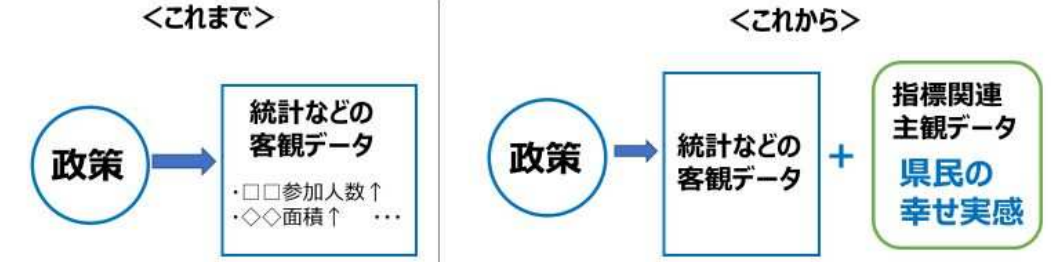
また、県民の皆様のウェルビーイング状態から仮説を立て、課題・ニーズを主体的に見つけ、政策に繋げることもできます。

指標及び主観的データを政策に反映していくこと。これは**大きなチャレンジ**です。政策を主観的な面からも評価することは、**ハードルがより上がることを意味**します。

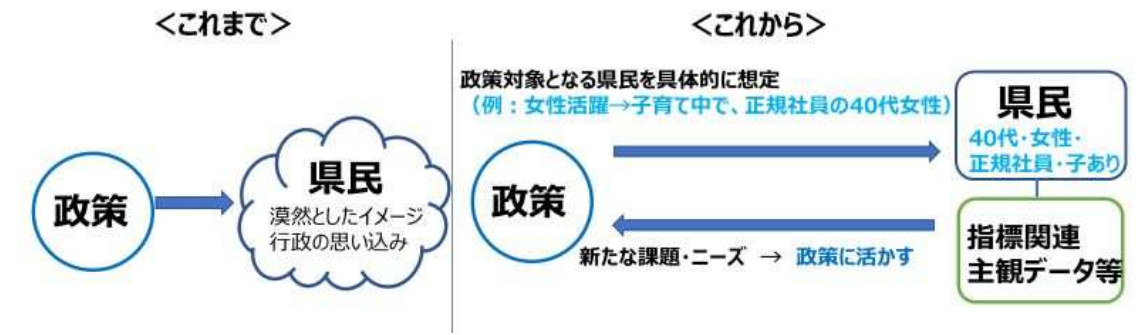
しかし、この挑戦は、県民の皆様のウェルビーイング向上にと**とても大きな意義**があると考えています。**客観・主観の二刀流**で、より県民の皆様に寄り添った施策の展開に繋がっていくことができると考えています。



① 政策による客観データの改善、アウトプットの状況が、実際の県民実感の向上に繋がっているのか、新たな効果検証の視点を得る



② 政策の対象となる県民を具体的に想定、状態をきめ細かく分析
→ 仮説を立て、必要な政策を考え、実行していく



課題やニーズの顕在化に対応して政策を組む

県民目線で課題・ニーズを主体的に見つけ、政策に繋げる



県民意識調査結果

富山県ウェルビーイング指標

ウェルビーイング指標⑦ 県民ウェルビーイング視点で施策を整理・分類

ウェルビーイング向上へ県政リソースをフル活用

指標及びその基礎データは、県政の効果的な展開、横連携の促進にも活用していきたいと考えています。

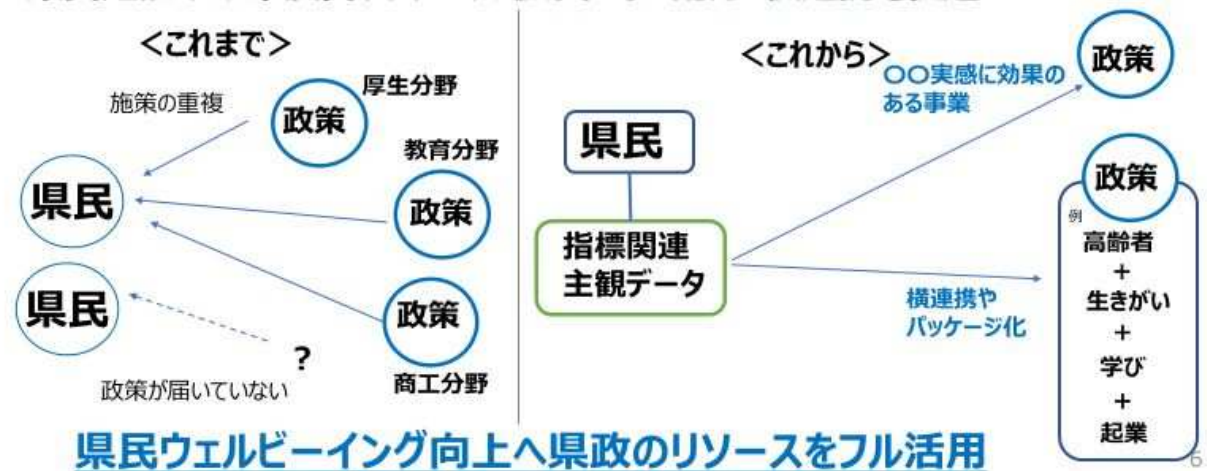
今は主に、各部局が所管する政策分野ごとに事業の検討を行い、それぞれ事業化されたものが、少子化対策、産業・経済の活性化、健康寿命の延伸、デジタル化推進・・・などの重点分野や総合計画の体系、部局別など整理されています。

県政分野や各種計画等に基づいて整理することはもちろん大事ですが、ここに一つ、新たに県民のウェルビーイング視点を取り入れる。ウェルビーイングを「横ぐし」として、「**どうい
人の**」「**どうい実感**」を向上するための事業なのかで整理・分類する。

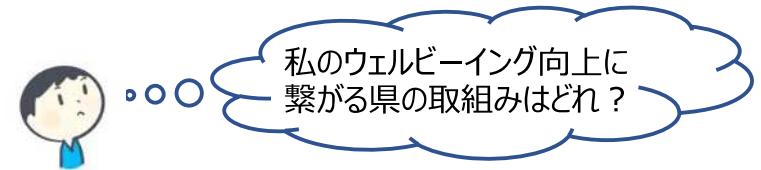
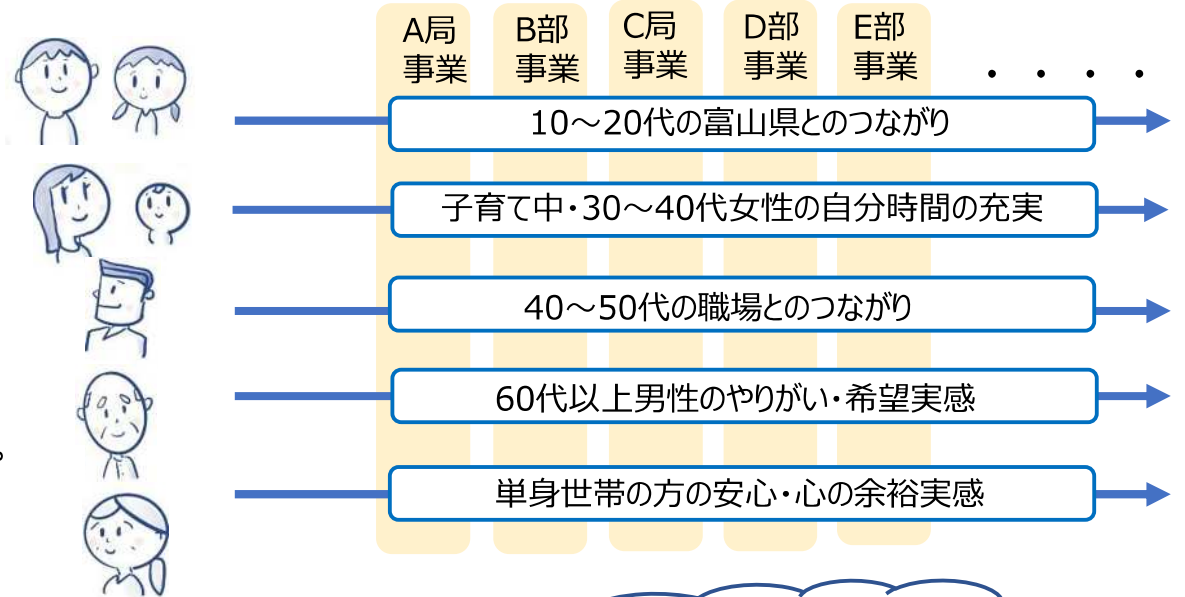
例えば、10～20代の「富山県とのつながり」、子育て中・30～40代女性の「自分時間の充実」、40～50代の「職場とのつながり」、60代以上男性の「やりがい・希望実感」・・・
ターゲットとする事業対象・ウェルビーイング向上効果から整理・分類してみると、色々な部局の事業が絡みつつ、施策効果の重複、逆に抜け落ちているもの、連携すればもっと効果が上がるものなど、色々見えてきて、事業の整理、新たな政策立案、横連携の促進など、課題等へのアプローチの工夫・改善、県政リソースのフル活用にも繋がると考えています。

また、県民の皆様にも、自分に関わる施策がわかりやすくなり、県政を「自分事」として捉えていただきやすくなるのではないかと考えています。

県民起点の政策展開、リソースを効果的に配分・横連携を促進



県民ウェルビーイング向上へ県政のリソースをフル活用



ウェルビーイング指標⑧

ウェルでミエル→カエル・コエル・スエル→フェル・ミエル

県民も、職員もウェルビーイングが向上する県政運営を

ウェルビーイング指標は、県職員の仕事のやり方や意識等にも良い効果を生み出すことができると考えています。

様々な統計等の客観データに加え、これまで見えにくかった多様で主観的な県民意識を可視化し、きめ細かく見ていくことで、新たな視点を得て、**考え方をを変える、アプローチを工夫する、新たなアイデアを生み出すことができる。**また、**県民実感を起点に、待ちの姿勢ではなく、主体的に課題・ニーズを見つけ、スピード感を持って、効果的な施策に繋げていける。**このことにより、一層県民の皆様に寄り添った施策を展開できるのではないかと考えています。

また、私たちが行う**仕事の効果が、県民の皆様の実感としての幸せに資することが分かれば、やりがいや意欲も高まり、職員自身のウェルビーイング向上に繋がると考えます。**

仕事の意義・やりがいを感じながら、いきいきと、より良い仕事ができる。そして、それによって、県民の皆様のウェルビーイングが更に向上する。ウェルビーイングへの取組みを通じ、**県政運営にこうした好循環を生み出していきたいと思っています。**

指標公表時には、ウェルビーイングの「ウェル」と語呂あわせの言葉を使って、**政策プロセス、行動・意識を県民ウェルビーイング向上に繋げていこうという行動指針**を掲げました。職員が連携・協力しながら、**県民の皆様の幸せに繋がる施策展開に取り組んでいきたいと考えています。**

検討・立案

実施

評価

【県民ウェルビーイング向上のための県庁行動指針】

①ウェルビーイングで**ミエル**（見える） 県民の姿と課題・ニーズ

一人ひとりの県民の姿、**ウェルビーイングの要素（指標）を意識しながら、誰のどのような幸せ（課題の解決、ニーズの充足）に繋げるのか、県民のウェルビーイングを起点とした政策を考える。**

②ウェルビーイングで**カエル**（変える） 政策の進め方・アプローチ

これまでの政策も**ウェルビーイングで捉え直し、前例にとらわれず、視点や方法を変える・工夫する。**

③ウェルビーイングで**コエル**（越える） 政策間の壁

県民ウェルビーイング本位の政策で所管分野に収まらない課題は、**政策間（所属間）でも対話を行い、積極的に連携・協力する。**

④ウェルビーイングを**スエル**（据える） 政策の目的・意義

全体を通じて、対象となる**県民ウェルビーイングを意識の中心に据え、事業の目的・意義を確認しながら進める。**

⑤ウェルビーイングで**フェル**（増える）・ **ミエル**（見える）**幸せ実感**

県民の幸せ、ウェルビーイングに寄与できたか、政策ごとの**主観的・客観的データを組み合わせ**て捉え、**政策の効果検証・改善に活かす。**また職員自身の**やりがい・意欲向上にも繋げていく。**



リンク

[県民意識調査結果](#)

[富山県ウェルビーイング指標](#)

さあ みんなで 考えよう!

ウェルビーイング vol.29

富山県成長戦略
ウェルビーイング推進課

ウェルビーイング指標⑨ あなたのウェルビーイングの“花”はどんなかたち？

ウェルビーイング特設サイト R5.3.20オープン！



3/20の開設は、
国連が定めた
「International Day
of Happiness」
(国際幸福デー)
に合わせたんだね。

このサイトの目玉となるコンテンツは、大きく2つ。1つ目は、「**ウェルビーイング・チェック**」です。ウェブ上で設問に答えると、富山県ウェルビーイング指標に基づいて回答結果を集計・整理し、**現在のあなたの状態を“花”のかたちで表現**します。ウェルビーイング向上には、まず自分自身の状態に目を向けることが大切です。このコンテンツは、「わたしのウェルビーイング・アクション」として**気軽に、楽しく行動を始めることができるもの**となっています。

また、ウェブ上での回答や、別途定期的実施する県民意識調査の結果を集計し、「**みんなのウェルビーイングの花**」を表示します。性別、年代、居住地域、出身地、結婚・子どもの状況などの基本条件の**絞り込み表示**もできます。ウェブ回答の集計は日々更新し、「**今日のウェルビーイング開花状況**」として前日からの指標の変化状況も表示します。自分と同じ条件にある花を見るもよし、色々と条件を変えて、多様なかたちがあるのを知るもよし、定期的にチェックして変化を感じるもよし、色々な**“気づき”**も出てくると思います。

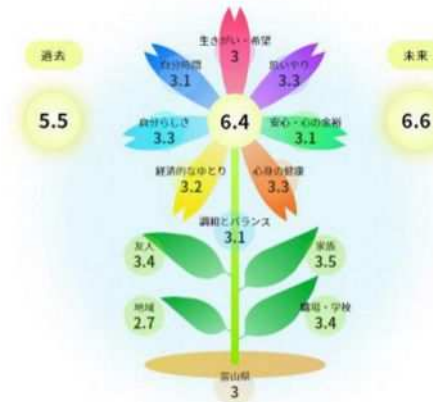
2つ目は、「**みんなのウェルビーイング・アクション**」、県内で活動されている**身近な方々のウェルビーイング・ストーリー**をご紹介します。自分で投稿できるほか、最初の特集として「**みんなのウェルビーイングをつなぐ・育む～しあわせる。100のたね**」と題して個人・企業の皆様のウェルビーイングを育む取組みを順次紹介し、リレー形式で人と人を繋いでいきます。

ウェルビーイングを知り・感じ、そして行動に繋げていく情報発信サイトとして、今後もコンテンツを充実させていきます。

トップページ



「みんなのウェルビーイングの花を見る」



前日と比べて変化の大きい指標



「しあわせる。100のたね」



特設サイト
「わたしの、みんなのウェルビーイング・アクション！」へのリンクはこちら